

(様式2)

平成 21 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590800015		
法人名	社会福祉法人ほのぼの小千谷福祉会		
事業所名	グループホームほのぼの		
所在地	新潟県小千谷市大字川井1690番地		
自己評価作成日	平成21年11月11日	評価結果市町村受理日	

事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.n.kouhyou.jp/kaigosip/Top.do
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	社団法人新潟県社会福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2目2-2 新潟ユニゾンプラザ3F		
訪問調査日	平成21年12月14日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

ホームの周りには山や川、田畑が広がり、豊かな自然環境に恵まれている。この自然豊かな素晴らしい生活環境の中で、四季の移ろいを感じながら、地域とも連携をとりながら、落ち着いた生活を入居者の方に送っていただけるよう日々努めている。地域との交流も盛んで、小学校の運動会、地域のマラソン大会や文化祭などに入居者、職員ともに参加し、日々の生活の中でも回覧板をまわしていただいたり、散歩などで気軽に地域の方から声かけや挨拶をいただいたり、採れたてのお野菜を差し入れていただいたり地域との密接な関係作りを図り、緊急時には地域の方からの協力もいただけるよう、合同の防災訓練も行っている。また、介護の充実としては、担当者制の定着を図り、入居者の方の日々の生活の変化、症状の変化に迅速に対応し、ご家族の協力を得ながら連携してケアに当たっている。入居者の方の意向、要望とともに、担当者の考えを取り入れ、ご家族の意向・希望にも配慮した決め細やかなサービス計画作成を行うための担当者会議を充実して行うようにしている。またお小遣い制度の定着や介護記録の改訂、避難訓練の充実、職員研修の充実など、日々、入居者の方がより安全・安心して快適に生活していただけるようケアの知識や技術の向上に励んでいる。また夜勤者とは別に法人独自に夜勤助手を1名配置するなど、入居者や職員の安心・安全に努めている。さらに、入居者の方の重度化に対応する中で専門医である中条第2病院の須賀院長の指示を仰ぎ、連携を図り、認知症の重度化にも対応している。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

「グループホームほのぼの」では、事業所が存在する意義や役割をふまえて、地域に貢献するために、行政や町内会、消防署や学校等の各種関係機関等との関係づくりや連携に日々積極的に取り組んでいる。中越地震、中越沖地震での経験から、災害時のほか、日頃から何事にも助け合うという関係が地域住民との間で築かれており、利用者が、自然豊かな住み慣れた地域で安心して生活できる環境ができています。季節ごとに畑作業や収穫、地域の祭りや集いなどの行事参加等を楽しみ、地域の環境を利用者の生活支援に活かしている。ホームの職員も地元出身者が多く、馴染みの言葉で自然な会話がなされ、明るく、笑顔の絶えない生活の様子がうかがえた。家族との関係も大切にしており、家族会を設けているいろいろな意見や情報を家族から得ながら、ともに利用者本人を支えていく関係が築かれている。